

平成29年度第1回秋田県立保呂羽山少年自然の家運営協議会 要旨

1 日 時 平成29年5月29日（月）午後2時30分から午後4時00分まで

2 場 所 秋田県立保呂羽山少年自然の家 研修室

3 出席者 委員（五十音順）
武石委員（会長）、白澤委員、鈴木委員、高橋（徹）委員、
高橋（美）委員、長谷山委員（副会長）、渡部委員
事務局
生涯学習課
松橋主任社会教育主事
中田社会教育主事
保呂羽山少年自然の家
中川所長、高田副主幹（兼）班長、石塚主査、菊地技能主任、
照井主任社会教育主事（兼）班長、北島社会教育主事、
佐々木社会教育主事、

4 議事概要

- (1) 開会
- (2) 保呂羽山少年自然の家所長あいさつ
- (3) 生涯学習課あいさつ（松橋主任社会教育主事）
- (4) 委員紹介及び職員紹介
- (5) 役員選出（会長・副会長）
- (6) 会長あいさつ
- (7) 説明
 - ①平成29年度自然の家の運営について 所長より説明
 - ②重点推進事項・平成29年度主催事業について 指導班長より説明
 - ③施設修繕状況について 総務班長より説明
- ①・②・③及びその他について一括で協議・質疑応答
- (8) 閉会

5 委員からの主な意見

- ・平成28年度の課題に対する具体的な対応策について。
- ・横手市では「よこてれび」という庁舎や市立病院に放送する広告番組を今年度から開始する。自然の家の広報に利用してもらいたい。
- ・大仙市に「FMはなび」がある。地域のラジオ局を広報として利用する手法は有効ではないか。
- ・天下森スキー場とコラボした企画を今後も継続してもらいたい。
- ・冬期間の利用状況について。
- ・自然の家の散策路を利用し、トレイルランニングコースを整備できれば利用したい人が多くいるのではないか。
- ・高校の吹奏楽部や写真部などの文化部の合宿先として受け入れてはどうか。
- ・PA活動と道徳の授業との関連について。
- ・駐車スペースがもっとあれば保育所でも利用しやすい。